





1
















獬遊軒伯知講演

[illegible]

於釜山西町松永新藏氏宅

▲特選 吉田氏 歩三

京城本町電話  
 一八七〇  
 ツ 津村兄弟商會


 絶食するのが一  
 日ふっけいすく  
 間接的には中  
 ですが其れは次第に近になりま  
 腹を響へる爲めに喉から冷水を飲  
 の苦痛を感ずますそして約三週  
 すれば致す致致します絶食したた  
 死して脱が歸りは致しません翌  
 神は突然に頭圍は明暗に成りま

し餘りに老ひて居られますれば  
沃度の注射を感さいませ之れも

ふて呉れたら僕は此處をせなか  
と思ふ(僕も)聴かしい(恥)ですが、  
溜り熱のを我慢して大分起  
握へて貰うたが全く(何等の)努力  
つて、而も隣師に迄突はれ、  
て居ます、自分の無智(と)は云へば  
に(卑劣)を見ました(一悲觀人)▲  
擲處に附せて小賊の▲は  
さるゝと云ふ(無益な)家財がある

予供持が實に困るばかりでなく

十三日 山登發 八六  
 十四日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 十五日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 十六日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 十七日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 十八日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 十九日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 二十日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 二十一日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 二十二日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 二十三日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 二十四日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 二十五日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 二十六日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 二十七日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 二十八日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 二十九日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸  
 三十日 朝、豊岡丸 夕、新羅丸

“I have a lot of friends who are in the same boat as I am,” she says. “I don’t want to be a burden to them. I want to be able to take care of myself.”

# 御行の松の由来

松の御行の松と申せば、なかく有名で、曾は一抱もあり枝は枝脈のやうになつて居るのを、御衆になつた方も多からうと存じます。此松をなせ御行の松と申すと言ひますと、寛永年間上野寛永寺の御門主が、此の松の下で行を修めましたからださうで、一名時雨松と申しますのは、松のあるところが、中根岸時雨の岡不動の境内にありますからで、元來此處には、川羽城陽勝山の末寺大日方がありましたが、寛永上人の御門といふことが、文樂上人の不動尊を石の唐櫃の中に納めて、此の松の木の下に埋め、其の目に標に「行の不動尊を置きました處が、文化元年になりました。此松の下に、尼が土の跡に不動尊を置きましたものなうで

ミツワ家時雨文庫十一寸

御行の松の由来

ミツワ家時雨文庫十一寸

御行の松の由来

御行の松の由来

御行の松の由来

御行の松の由来

**にせらどつちりあつた田ラツ**

澄み渡る空に

月は限なく

さし出でて

一家團樂を

微笑む

十五夜の満月は三日月より  
日本晴の満足は中將湯より

中將湯

一家の繁榮！一家の圓滿！  
一族の優生！一族の貢獻！

何れも

中將湯の卓効に

期待するのである

津村順天堂本店  
東京市日本橋區通町四丁目  
振替東京六〇八番  
津村順天堂支店  
大阪市堺筋大寶寺町  
振替大阪四五六番

津村順天堂本店  
東京市日本橋區通町四丁目  
振替東京六〇八番

津村順天堂支店  
大阪市堺筋大寶寺町  
振替大阪四五六番

子宮病、血の道、  
白帶下、腰足冷込み、  
頭痛眩暈、月經不順、  
ヒステリー、不眠症、  
内臓炎、下腹痛み、  
難産流産、産前産後、  
氣ふさぎ、鬱、阻

母は中將湯で甦へり、  
小兒は童丸で發育し、  
ニコニコ圓る〜

價定  
二十圓 四半圓 一圓  
二圓三圓五圓拾圓







